

# 令和4年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	北海道	市町村類型	1-1	指定団体等の指定状況		区分		令和4年度(千円)	令和3年度(千円)	区分		令和4年度(千円・%)	令和3年度(千円・%)				
				財政健全化等	×	歳入総額	27,440,345			32,675,692	実質収支比率			0.8	1.0		
市町村名	網走市	地方交付税種地	1-2	財政健全化等	×	歳入総額	27,253,830	32,322,288	経常収支比率	91.7	90.9						
				財源超過	×	歳入歳出差引	186,515	353,404	(※1)	(92.9)	(95.4)						
人口	令和2年国調(人)	35,759	産業構造(※5)	菅都	×	翌年度に繰越すべき財源	92,095	230,293	標準財政規模	11,830,407	12,358,870						
	平成27年国調(人)	39,077		近畿	×	実質収支	94,420	123,111	財政力指数	0.44	0.44						
増減率(%)	-8.5		中部	×	単年度収支	-28,691	10,896	公債費負担比率	20.2	20.4							
住民基本台帳人口(※7)	令和2年国調(人)	33,444	通称	×	積立金	3,201	56,274	健全化判断比率	-	-							
	うち日本人(人)	34,016	山梨	×	繰上償還金	0	0	実質赤字比率	-	-							
	うち日本人(人)	33,705	低開発	○	積立金取崩し額	0	0	連結実質赤字比率	-	-							
	増減率(%)	-1.7	指数表選定	○	実質単年度収支	-25,490	67,170	実質公債費比率	16.7	16.9							
うち日本人(人)	34,016	第1次					得実負担比率	104.9	107.4								
増減率(%)	-1.6	第2次															
うち日本人(人)	33,705	第3次															
増減率(%)	-1.6																
面積(km <sup>2</sup> )	471.00																
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	76																
世帯数(世帯)	17,253																
職員の状況(※8)																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(円)	区分	職員数(人)	給料月額(円)	1人あたり平均給料月額(円)	地方債現在高	34,022,054	33,678,196							
	市区町村長	1	8,360	一般職員	301	915,943	3,043	うち公的資金	20,520,389	20,497,858							
	副市区町村長	1	7,220	うち消防職員	-	-	-	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	27,167,475	26,341,062							
	教育長	1	6,318	うち技能労働職員	24	85,296	3,554	債務負担行為(支出予定額)	4,206,177	4,523,068							
	議会議員	1	4,710	教育公務員	2	*	*	収益事業収入	-	-							
	議会副議長	1	4,150	臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	-	-							
	議会議員	14	3,800	合計	303	922,611	3,045	財政調整基金	440,855	437,653							
								積立金現在高	1,745,025	1,743,906							
								減価基金	1,745,025	1,743,906							
								その他特定目的基金	4,442,196	3,890,150							
ラスバイレス指数 97.2																	
一般会計等の一覧																	
項番	会計名	事業会計の一覧	項番	会計名	公営企業(法適)の一覧	項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧	項番	会計名	関係する一部事務組合等	項番	組合等名	地方公社・第三セクター等	項番	団体名	(※3)
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(6)	水道事業会計	(9)	網走港整備特別会計	(11)	網走地区消防組合	(13)	網走市土地開発公社					○	
(2)	市有財産整備特別会計	(4)	介護保険特別会計	(7)	網走水道事業会計	(10)	能取漁港整備特別会計	(12)	網走地方教育研修センター組合	(14)	網走振興公社						
		(5)	後期高齢者医療特別会計	(8)	下水道事業会計					(15)	網走観光振興公社						
										(16)	北方文化振興協会						

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特例分)」「猶予特例債」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分母不能の産業を除いて算出。  
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(円)」と「一人あたり給料月額(円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。  
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※8: 職員の状況については、令和4年度地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				歳入の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	区分	収入増減	構成比	超過課税分	区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
地方税	5,044,113	18.4	4,816,323	40.0	普通税	4,795,270	95.1	73,386	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
地方譲与税	243,333	0.9	243,333	2.0	法定普通税	4,795,270	95.1	73,386	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
利子割交付金	1,977	0.0	1,977	0.0	市町村民税	2,521,986	50.0	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
配当割交付金	14,400	0.1	14,400	0.1	個人均等割	62,211	1.2	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
株式等譲渡所得割交付金	11,598	0.0	11,598	0.1	所得割	2,153,171	42.7	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
分層課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	124,181	2.5	21,323	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
地方消費税交付金	993,896	3.6	993,896	8.3	法人均等割	182,423	3.6	52,063	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
ゴルフ場利用税交付金	2,575	0.0	2,575	0.0	固定資産税	1,804,507	35.8	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	1,766,758	35.0	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
自動車取得税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	114,282	2.3	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
経路引取税交付金	-	-	-	-	市町村たばこ税	354,495	7.0	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
自動車税環境性能割交付金	19,990	0.1	19,990	0.2	特別土地保有税	-	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
法人事業税交付金	71,550	0.3	71,550	0.6	法定外普通税	-	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
地方特例交付金等	18,289	0.1	18,289	0.2	目的税	248,843	4.9	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
個人住民税減収補填特別交付金	16,874	0.1	16,874	0.1	法定目的税	248,843	4.9	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	1,414	0.0	1,414	0.0	入港税	21,053	0.4	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
地方交付税	6,910,076	25.2	5,810,285	48.3	事業所税	-	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
普通交付税	5,810,285	21.2	5,810,285	48.3	都市計画税	227,790	4.5	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
特別交付税	1,099,791	4.0	-	-	水利地益税等	-	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
震災復興特別交付税	-	-	-	-	法定外目的税	-	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
(一般財源計)	13,331,796	48.6	12,004,215	99.7	旧法による税	5,044,113	100.0	73,386	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
文通安全対策特別交付金	4,027	0.0	4,027	0.0	合計	-	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
分租金・負担金	140,932	0.5	-	-	徴収率	99.2	96	99.5	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
使用料	485,345	1.8	20,412	0.2	市	99.4	97.5	99.5	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
手数料	152,819	0.6	-	-	町	98.7	93.7	98.8	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
国庫支出金(特別区財源交付金)	3,970,255	14.5	-	-	村	98.7	93.7	98.8	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
国庫支出金	11,157	0.0	11,157	0.1	合計	99.2	96	99.5	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
都道府県支出金	1,533,557	5.6	-	-	公営事業等への繰出	2,114,172	-	250,871	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
財産収入	72,932	0.3	-	-	下水道	411,536	-	191,988	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
寄附金	2,214,549	8.1	-	-	上下水道	214,441	-	4,693	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
繰入金	559,649	2.0	-	-	宅地造成	16,639	-	7,600	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
繰越金	353,404	1.3	-	-	工業用水道	-	-	127	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
雑収入	1,161,557	4.2	46	0.0	国民健康保険	406,227	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
地方債	3,448,266	12.6	-	-	国民健康保険	1,065,329	-	318	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	その他	-	-	-	歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
うち臨時財政対策債	162,255	0.6	-	-					歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460
繰入金合計	27,440,345	100.0	12,039,857	100.0					歳入計	27,253,830	100.0	13,748,460

(注釈) 普通建設事業費の補助事業費には委託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には向級他団体施行事業員負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和4年度 北海道釧路市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	27,421	27,283	158	66	24	34,022	
2 市有財産整備特別会計	75	47	28	28	-	-	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和4年度

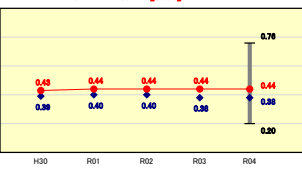
北海道網走市

人口	33,444	人(05.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	33,182	人(05.1.1現在)	道債実質赤字比率	-	%
面積	471.00	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	16.7	%
農入総額	27,440,345	千円	将来負担比率	104.9	%
農出総額	27,253,030	千円	市町村間差	H30 I-1 R01 I-1 R02 I-1	
農業収支	94,420	千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1	
標準財政規模	11,830,407	千円			
地方債償還費	34,022,054	千円			

● 当該団体の値  
◆ 類似団体内平均値  
◇ 類似団体内の最大値及び最小値

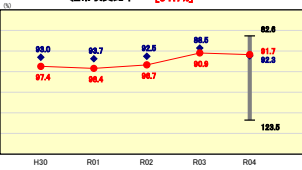
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を350のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体とする。  
※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づき(実質)公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラス・バイレス指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

#### 財政力



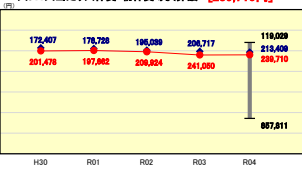
概ね横ばいの数値で推移しており、類似団体の平均値と近似した数値となっています。  
今後市税の徴収強化等による歳入の確保に努め、財政基盤の強化を図ります。

#### 財政構造の弾力性



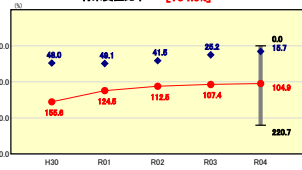
概ね横ばいの数値で推移しており、類似団体の平均値と近似した数値となっています。  
今後も新規市債の発行抑制や経費の削減等を行い、比率の圧縮に努めます。

#### 人件費・物件費等の状況



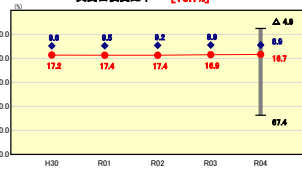
令和4年度においては、ふるさと寄附に関連する経費の増により類似団体の平均を上回りました。  
今後も行政改革推進計画への取り組みを通じ、人件費や物件費の削減に努めます。

#### 将来負担の状況



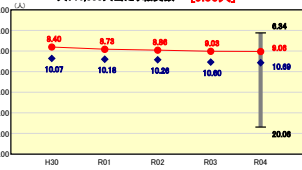
新規の起債発行を計画的に行っていることにより、同比率は減少傾向にあります。  
類似団体の平均を上回っている大きな要因としては、学校、廃棄物処理施設、社会教育施設等に係る起債残高が多額であることが挙げられます。

#### 公債費負担の状況



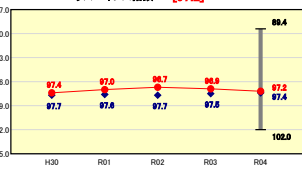
過去に建設した学校、社会教育施設等に係る起債の償還が多額であるため、類似団体の平均を上回っています。  
新規市債発行額を抑制し、公債費の圧縮に努めます。

#### 定員管理の状況



行政改革の推進により職員数を減らしており、類似団体の平均を下回っています。(H10.4 484人 → R4.4 350人 ▲134人 ▲27.7%)  
今後も指定管理者制度等を活用し、職員の削減に努めます。

#### 給与水準(国との比較)



R03に比べ独自削減を行わなかったことから、指数が若干増加し類似団体の平均値と近似した数値となっています。  
今後も国や民間の給与体系の動向を注視し、適正な給与水準に留意します。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和4年度

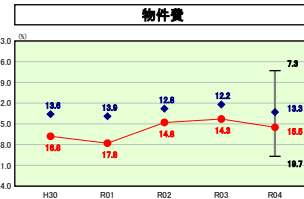
北海道網走市

経常収支比率の分析

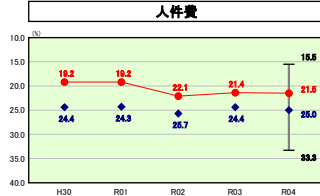
人口	33,444	人(05.1.1現在)	実業	字	比率	-	%
うち日本人	33,162	人(05.1.1現在)	運	費	比率	-	%
面積	471.00	km <sup>2</sup>	給	費	比率	16.7	%
入居費	27,440,946	千円	費	率	比率	104.9	%
支出費	27,250,530	千円	市	村	開	H30	I-1
買収支	94,420	千円	支	出	支	R01	I-1
標準財政規模	11,830,407	千円	支	出	支	R02	I-1
地方債現在高	34,022,054	千円	支	出	支	R03	I-1
			支	出	支	R04	I-1

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体とする。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

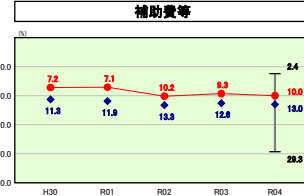
● 当該団体値  
 ◆ 類似団体内平均値  
 T 類似団体内の最大値及び最小値



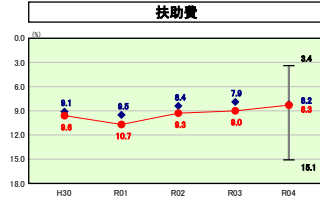
**物件費の分析**  
 行政改革の推進により職員人件費から委託料等へシフトしているため、類似団体の平均を上回っています。今後も継続して、指定管理者制度などへの移行を図ります。



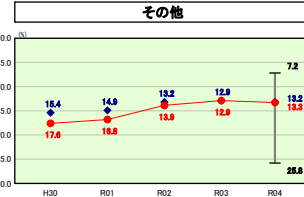
**人件費の分析**  
 行政改革の推進により職員数を減らしており、類似団体の平均を下回っています。今後も人件費の抑制や施設の指定管理者制度等への移行により、経費の削減を図ります。



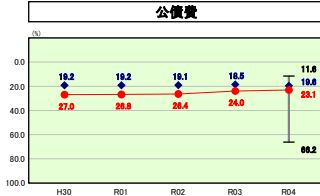
**補助費等の分析**  
 行政改革の推進により、補助金・負担金の見直しを継続的に行ってきたため、類似団体の平均を下回っています。今後も補助金・負担金の見直しを随時行います。



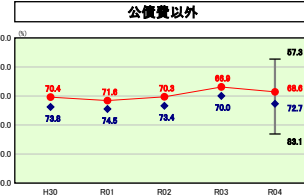
**扶助費の分析**  
 R03に比べ生活保護費及び児童福祉費が減少したことで、扶助費合計は類似団体の平均値と近似した数値となっています。今後は、高齢化率や保護世帯の増加への対応により扶助費は増加すると予想されます。



**その他の分析**  
 冬期間における道路の除雪費(維持補修費)等が主な経費です。地域的な特殊事情もありますが、今後も経費の削減を図ります。



**公債費の分析**  
 過去に学校、社会教育施設等の建設を集中して行ったことにより公債費が増し、類似団体の平均を大きく上回っています。新規市債発行を抑制し、市債残高の圧縮を図ってきたことで平成14年度をピークに市債残高は減少傾向にあります。



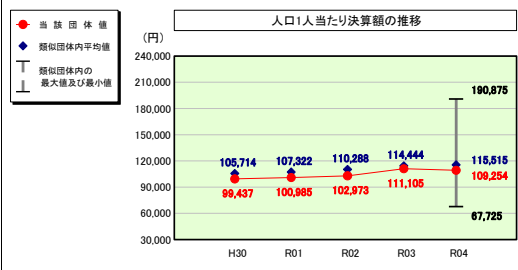
**公債費以外の分析**  
 類似団体の平均より、扶助費と物件費が上回っていますが、人件費と補助費等が下回っており、全体では類似団体の平均を下回っています。しかし、公債費を含めると類似団体の平均を上回るため、今後も経費の削減を図ります。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和4年度

北海道網走市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

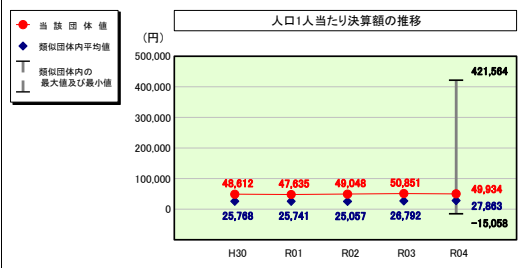
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	3,097,310	92,612	105,319	▲ 12.1
一部事務組合負担金(補助費等)	512,086	15,312	9,860	▲ 55.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	6,667	199	1,656	▲ 88.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	3	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	125,711	3,759	4,056	▲ 7.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	49,517	1,481	2,339	▲ 36.7
▲退職金	▲ 137,385	▲ 4,108	▲ 7,717	▲ 46.8
合計	3,653,906	109,254	115,515	▲ 5.4

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.06	10.69	▲ 1.63
ラスパイレス指数	97.2	97.4	▲ 0.2

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

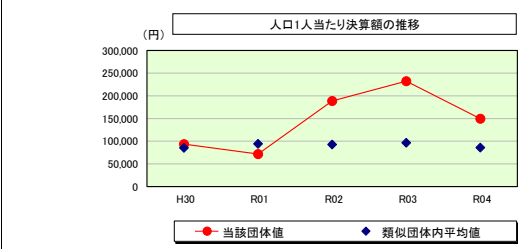


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	3,259,953	97,475	74,824	30.3
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	1	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	398,509	11,916	17,427	▲ 31.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	99,632	2,979	2,447	21.7
補助金又は負担金	260,020	7,775	591	1,215.6
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	1,241	37	2	1,750.0
▲特定財源の額	▲ 646,904	▲ 19,343	▲ 3,618	434.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,702,458	▲ 50,905	▲ 63,812	▲ 20.2
合計	1,669,993	49,934	27,863	79.2

※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

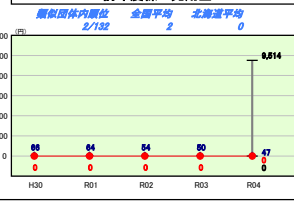
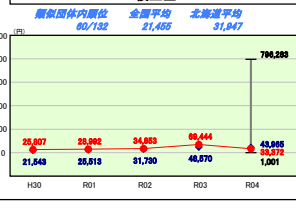
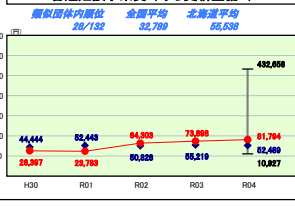
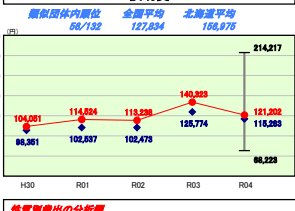
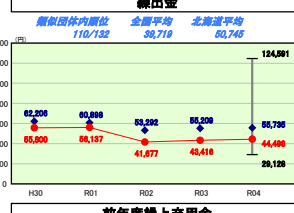
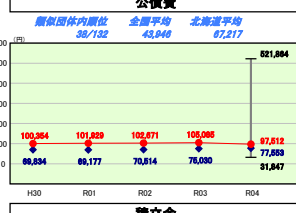
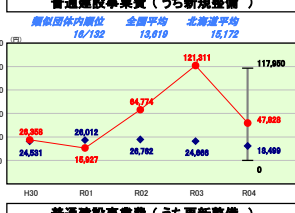
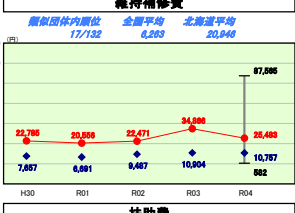
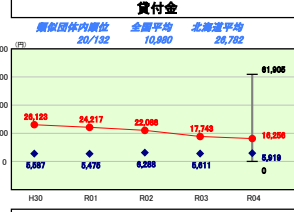
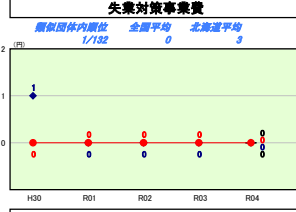
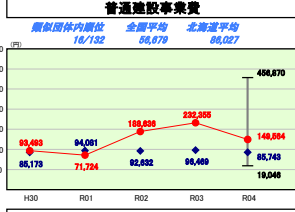
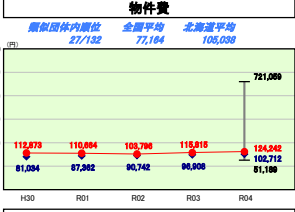
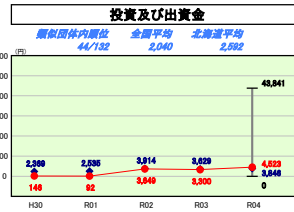
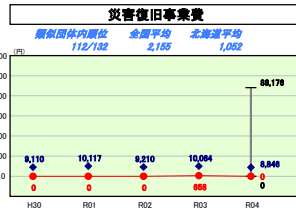
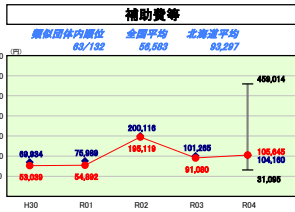
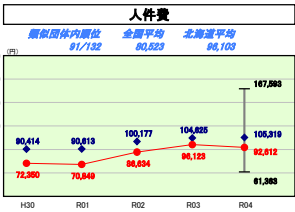
年度	うち単独分	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額		(A)-(B)
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	
H30		3,338,089	93,493	85,173	▲ 4.3	▲ 15.1
R01		1,634,120	45,789	43,913	▲ 3.4	▲ 1.3
	うち単独分	2,513,130	71,724	94,081	▲ 23.3	▲ 33.8
R02		1,438,182	41,045	48,949	▲ 10.3	▲ 21.8
	うち単独分	6,534,340	188,636	92,632	▲ 1.5	164.5
R03		2,235,508	64,535	47,978	▲ 2.0	59.2
	うち単独分	7,903,778	232,355	96,469	▲ 23.2	19.1
R04		2,181,504	64,132	49,775	▲ 0.5	▲ 4.3
	うち単独分	5,002,006	149,564	85,743	▲ 35.6	▲ 24.5
過去5年間平均		3,062,337	91,566	45,231	▲ 42.8	51.9
	うち単独分	5,058,269	147,154	90,820	▲ 21.6	22.1
		2,110,330	61,409	47,169	16.9	16.8

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

人口	33,444人(国.1.1順位)	実質赤字比率	-%
うち日本人	33,162人(国.1.1順位)	道制実質赤字比率	-%
面積	471.00km <sup>2</sup>	実質公債費比率	16.7%
人口密度	70.36人/km <sup>2</sup>	将来負担比率	104.9%
出生率	27,593.830	市町村別	H30 I-1 R01 I-1 R02 I-1
死亡率	94,420	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1
実質収支	11,830,407千円		
標準財政規模	34,922,954千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体とする。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



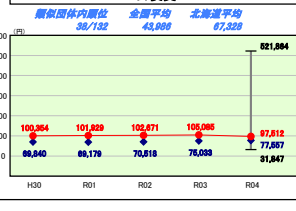
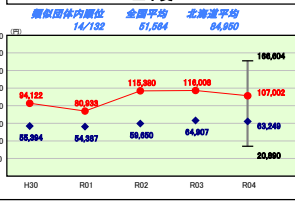
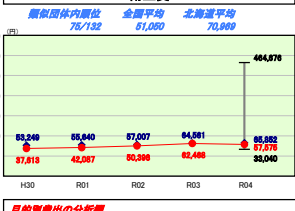
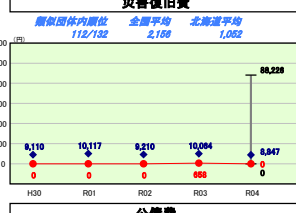
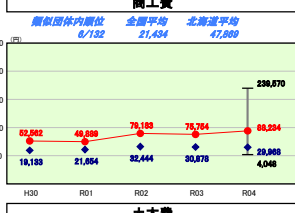
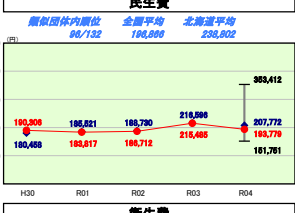
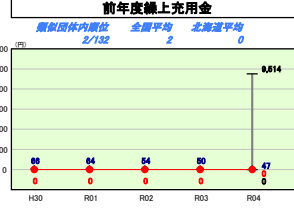
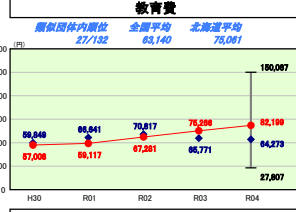
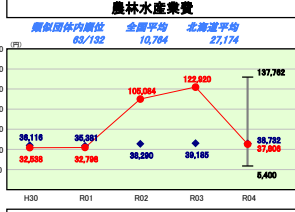
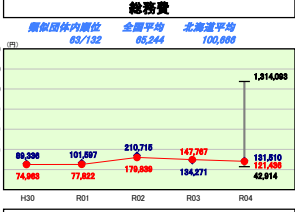
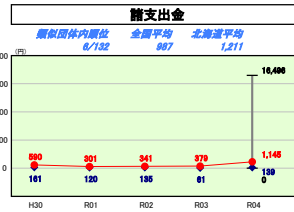
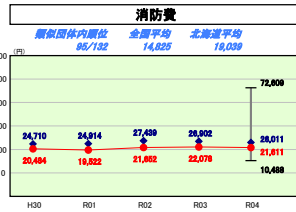
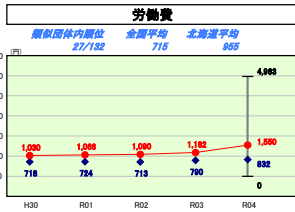
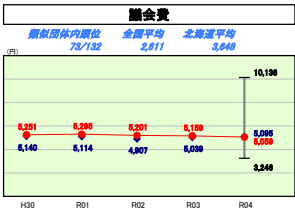
**経費削減の分析**  
 人件費については、行政改革の推進により職員数を減らしており、類似団体平均を下回っています。他方、職員人件費等から委託料などへシフトしていることにより、物件費は類似団体の平均値を上回っています。  
 維持補修費については、道路の除雪費等により類似団体より上回っています。  
 貸付金については、中小企業者等に対する金融支援を積極的に行っており、類似団体平均より上回っています。  
 公債費については、過去に学校、社会教育施設等の建設を集中して実施したことにより公債費が急増し、類似団体平均を上回っています。  
 普通建設事業費については、市役所新庁舎建設にかかる経費や、施設の更新にかかる経費が増えたため、類似団体平均を上回っています。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

人口	33,444人(国.1.1順位)	実質赤字比率	-%
うち日本人	33,162人(国.1.1順位)	道制実質赤字比率	-%
面積	471.00km <sup>2</sup>	実質公債費比率	16.7%
人口密度	70.37人/km <sup>2</sup>	将来公債費比率	104.9%
歳入	27,440,345千円	市町村間差	H30 I-1 R01 I-1 R02 I-1
歳出	27,593,830千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1
歳入超過	149,985千円		
歳入不足	153,485千円		
標準財政規模	11,830,407千円		
地方債償還費	34,022,054千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体とする。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**目的別歳出の分析**  
 土木費については、除雪経費が激増することに加え、郊外地区道路整備及び市街地道路の長寿命化に多額の経費がかかっていることから、類似団体平均を大きく上回りました。  
 商工業については、ふるさと寄附関連事業により類似団体平均を大きく上回っています。  
 諸支出金については、平成29年度には市有地の造成を行ったため、類似団体の平均を大きく上回りました。  
 公債費については、過去に学校、社会教育施設等の建設を集中して実施したことにより公債費が急増し、類似団体の平均を上回っています。

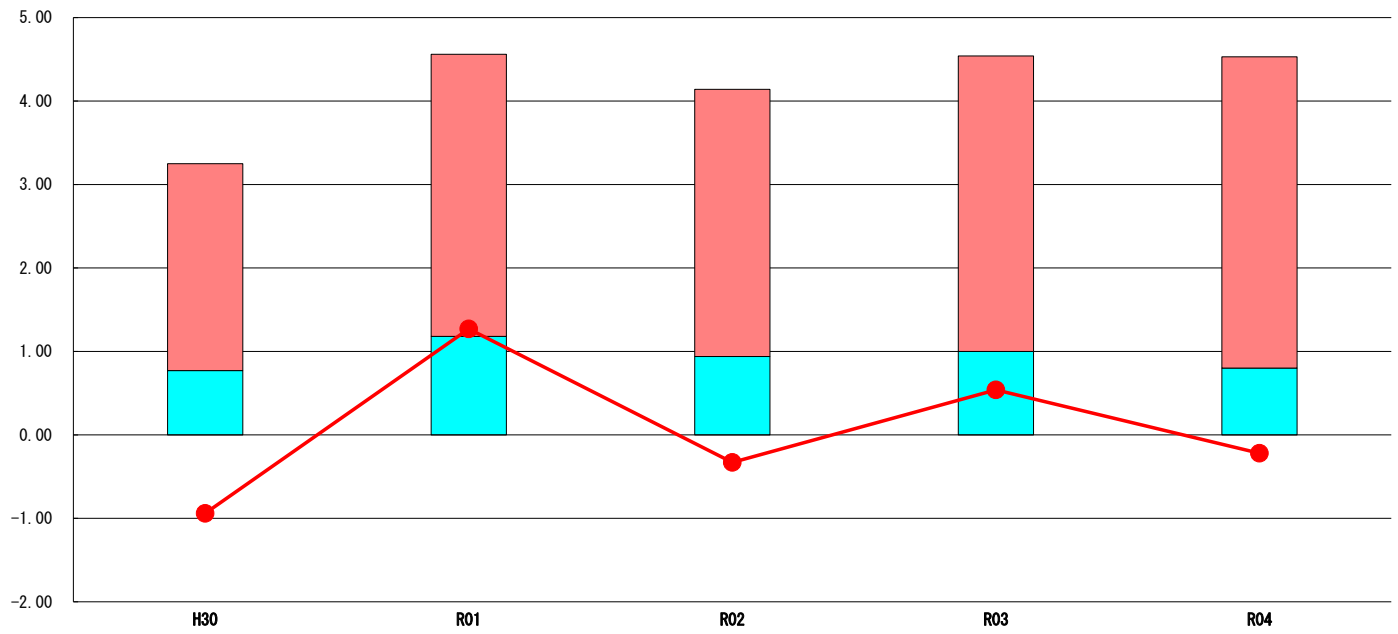


(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

令和4年度

北海道網走市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H30	R01	R02	R03	R04
財政調整基金残高		2.48	3.38	3.20	3.54	3.73
実質収支額		0.77	1.18	0.94	1.00	0.80
実質単年度収支		▲ 0.94	1.27	▲ 0.33	0.54	▲ 0.22

分析欄

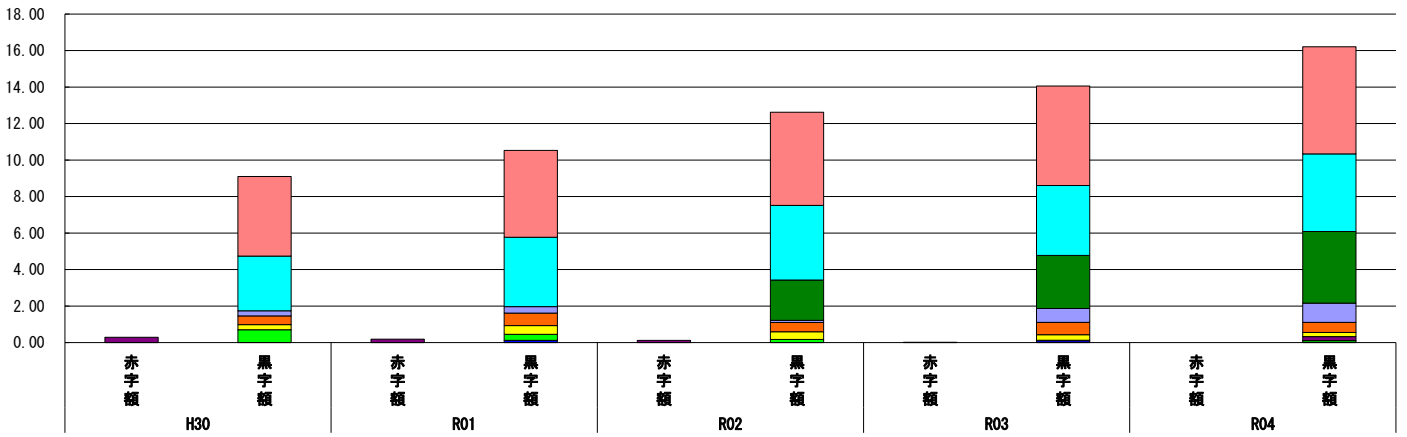
行政改革の推進により、財政調整基金への積み立てを行いました。  
 今後も適正な管理に努め、基金に頼らない財政運営に努めます。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和4年度

北海道網走市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H30	R01	R02	R03	R04
水道事業会計		4.36	4.76	5.10	5.45	5.87
網走港整備特別会計		3.00	3.80	4.09	3.83	4.25
下水道事業会計		-	-	2.21	2.91	3.93
介護保険特別会計		0.28	0.35	0.12	0.76	1.05
一般会計		0.48	0.69	0.51	0.68	0.55
市有財産整備特別会計		0.28	0.48	0.42	0.30	0.23
能取漁港整備特別会計		▲ 0.29	▲ 0.19	▲ 0.12	▲ 0.02	0.22
国民健康保険特別会計		0.70	0.33	0.17	0.02	0.10
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.00	0.12	0.00	0.11	0.01

分析欄

R03まで赤字額が発生していた能取漁港整備特別会計が、用地貸付及び売却が進んだことにより黒字決算となり、すべての会計が黒字となりました。  
引き続き赤字額を発生させない会計運営に努めます。

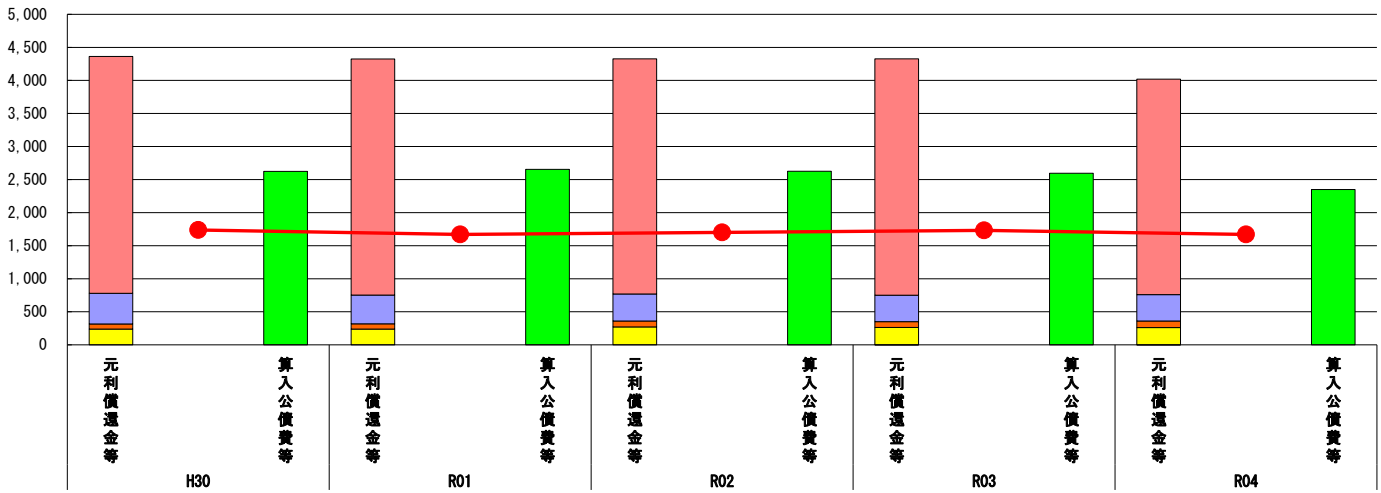
※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和4年度

北海道網走市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H30	R01	R02	R03	R04
元利償還金等(A)	元利償還金		3,583	3,572	3,556	3,574	3,260
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		463	435	409	401	399
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		78	80	89	88	100
	債務負担行為に基づく支出額		238	238	272	262	260
	一時借入金の利子		0	0	0	1	1
算入公債費等(B)	算入公債費等		2,625	2,655	2,626	2,595	2,350
(A) - (B)	● 実質公債費比率の分子		1,737	1,670	1,700	1,731	1,670

分析欄

過去に学校、社会教育施設等の建設を集中して実施したことにより、元利償還金等が多額となっています。  
今後も新規市債発行を抑制し、公債費の圧縮に努めます。

※1 令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

※2 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D) / (E))

(参考)

(百万円)

減債基金積立状況等(注)		年度	H30	R01	R02	R03	R04
減債基金積立状況等(注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額(C)						
	前年度末減債基金残高(D)						
	前年度末減債基金積立相当額(E)						

分析欄

平成26年度に住民参加型市場公募債を発行しましたが、借換を行ったため、現在は満期一括償還の地方債はありません。

(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。

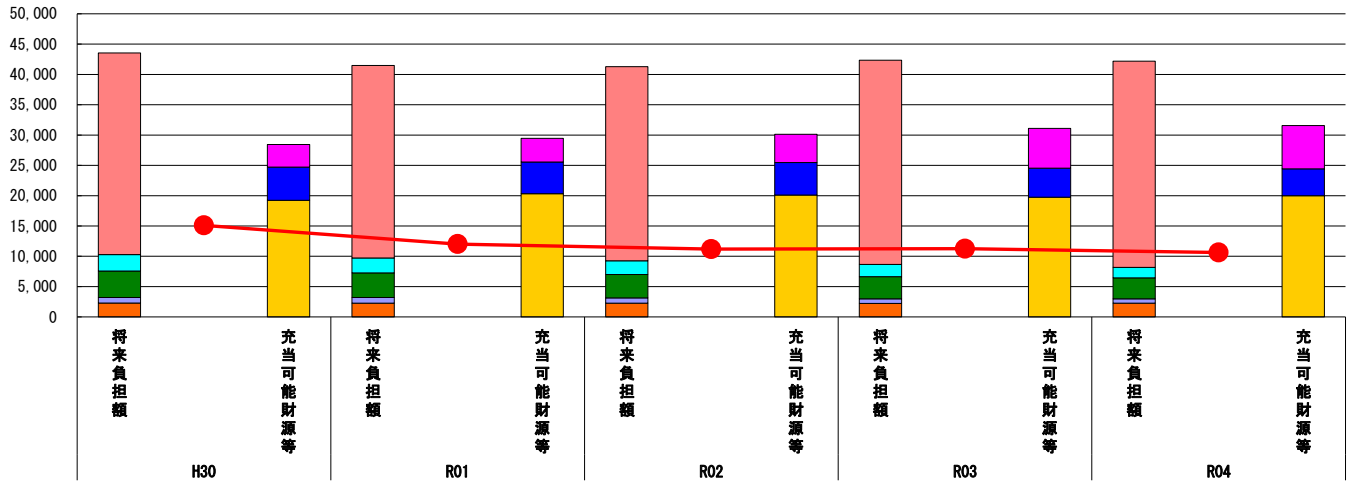
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和4年度

北海道網走市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H30	R01	R02	R03	R04
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		33,255	31,752	32,028	33,678	34,022
	債務負担行為に基づく支出予定額		2,723	2,476	2,261	2,015	1,737
	公営企業債等繰入見込額		4,351	4,061	3,870	3,655	3,453
	組合等負担等見込額		928	918	853	769	708
	退職手当負担見込額		2,285	2,274	2,278	2,219	2,274
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
	充当可能基金		3,730	3,905	4,653	6,544	7,146
	充当可能特定歳入		5,474	5,238	5,363	4,797	4,427
(A) - (B)	基準財政需要額算入見込額		19,240	20,322	20,098	19,749	19,994
	将来負担比率の分子		15,097	12,017	11,175	11,247	10,627

分析欄

過去に建設事業を積極的に実施したことにより、一般会計等に係る地方債の残高は多額となっていますが、行政改革推進計画により新規市債の発行額の抑制及び充当可能基金の増により、将来負担比率（分子）は減少傾向にあります。今後も新規市債発行額を抑制し、公債費の圧縮に努めます。

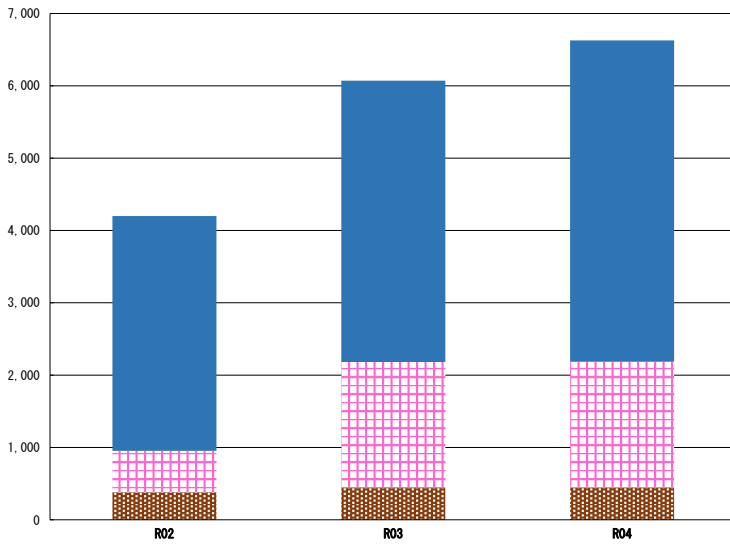
※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

令和4年度

北海道網走市

(百万円)



(百万円)

区分	年度	R02	R03	R04
財政調整基金		381	438	441
減償基金		572	1,744	1,745
その他特定目的基金		3,246	3,890	4,442
	(ふるさと寄附基金(R04年度末現在))	2,292	3,060	3,739
	(産業振興基金(R04年度末現在))	151	237	194
	(教育振興基金(R04年度末現在))	207	178	150
	(バス転換交付金(R04年度末現在))	171	151	135
	(大学給付型奨学金基金(R04年度末現在))	100	98	93
基金残高合計		4,200	6,072	6,628

基金全体

(増減理由)

令和4年度においては、ふるさと寄附基金の増により特定目的基金が大きく増加したことで、総額が増加しました。

(今後の方針)

引き続き、基金に頼らない財政運営を図ります。

財政調整基金

(増減理由)

令和4年度においては、運用益や寄附金を受領し積み立てたことにより増となりました。

(今後の方針)

引き続き、基金に頼らない財政運営を図ります。

減償基金

(増減理由)

令和4年度においては、償還額を一般財源等で賄えたため取り崩しを行いませんでした。

(今後の方針)

引き続き、基金に頼らない財政運営を図ります。

その他特定目的基金

(基金の使途)

ふるさと寄附基金：開業医誘致推進事業、こども医療費助成、小中学校電子黒板整備事業など  
 産業振興基金：オホーツク流水館展示物改修事業、女満別空港利用促進事業など  
 教育振興基金：美術展示物整備事業、図書館図書整備、吹奏楽楽器整備事業など  
 大学給付型奨学金基金：大学給付型奨学金

(増減理由)

ふるさと寄附基金で、寄附金の受領により残高が増となりました。

(今後の方針)

特定の分野への寄附金については、寄附者の意向に沿って積み立てを行い、適切に使用していきます。